

(様式3)

事業所名 グループホームコスモスさいなみ

ユニット名 1階・2階

作成日: 令和 3年 11月 12日

目標達成計画

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに職員一同で次のステップへ向けて取り組む目標について話し合います。目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくならないよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を記入します。

【目標達成計画】					
優先順位	項目番号	現状における問題点、課題	目標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に要する期間
1	31	看護師の配置がないため緊急時や感染時の対応を強化していきたい。	緊急対応や感染予防のできる職場にする。	定期的な勉強会や実践を想定した実習を行う。また、現在コロナの感染が蔓延しているため、コロナウイルス県内感染情報の掲示や感染症マニュアルの見直しを行う。	3ヶ月
2	27	紙媒体の記録は、記録の重複などがあり業務量が増えまた、申し送り時に送り漏れがあるため情報共有が出来ない場面がある。	業務量を減らし効率的に情報共有できるようにする。	紙媒体の記録を見直し、記録システムの導入を行う。	5ヶ月
3	19	コロナ禍のため面会制限等で利用者様と家族の繋がりが薄くなっている。	コロナ禍だが家族の繋がりをなくさない職場にする。	上記の記録システムに伴い、タブレットの使用でオンラインでの面会を行う。	5ヶ月
4					ヶ月
5					ヶ月

注) 項目の欄については、自己評価項目のNo.を記入して下さい。項目数が足りない場合は、行を挿入して下さい。
複数のユニットを有する事業所において、事業所全体でユニットごとの目標の総括を行う場合は、本様式を1つ作成して下さい。